

ごあいさつ

第5回目の本公演として、初のモーツァルト以外となる本場イタリアの名作オペラに挑戦いたします。

明石弦楽オペラ会は2019年に地域の音楽家で結成し、これまでにモーツァルトの4大オペラを世界的に極めて珍しい「弦楽四重奏伴奏」にて上演して参りました。今回は明石や近郊より新しい演出家や歌手に参加いただき、これまでと一味違うオペラをお届けいたします。オペラ上演ランキング上位の人気作品をこの機会に是非お見逃しなく♪

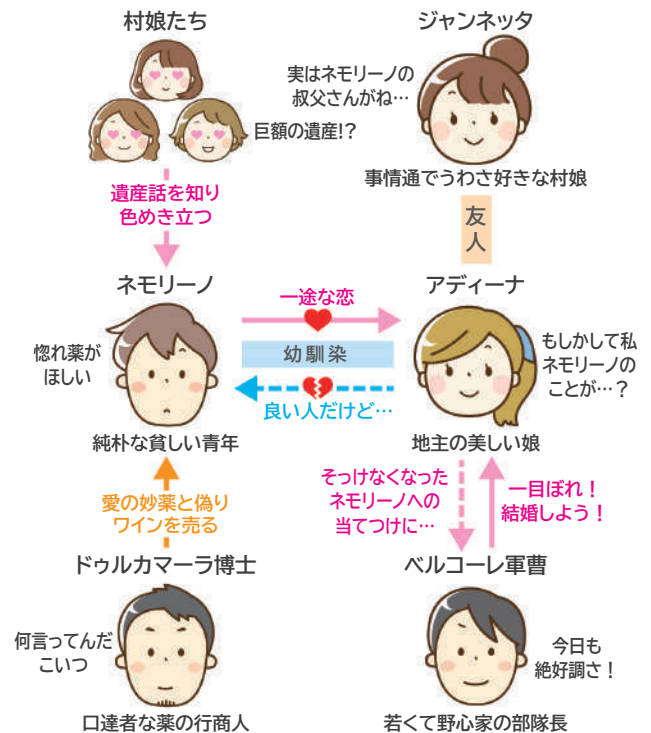
私たちは「明石から世界へ」を合言葉に、この新しい公演形態を引き続き発信して参ります。
(現時点でウィーンと仙台の2団体に楽譜を提供し、実際に演奏されております)

最新情報やチケット予約はこちらから!

明石弦楽オペラ会ホームページ
<http://akashiso.main.jp/>



登場人物関連図



物語のはじまり

恋に恋する村娘アディーナは、恋愛物語「トリスタンとイゾルデ」を村人たちに読み聞かせています。そんなアディーナを見てため息をつくのは、彼女に恋をしている貧しい青年ネモリーノ。

村の広場に来てみると、インチキ薬売りのドゥルカマール博士が万病に効くという怪しげな薬を叩き売っています。ネモリーノが「女の子が僕を好きになってくれる薬(愛の妙薬)はありませんか!」と訴えると、ドゥルカマールはラベルを張り替えたワインを騙して売りつけるのでした。

「これでアディーナは僕のもの!」と余裕ぶった態度のネモリーノ。しかし、これに憤慨したアディーナは、駐屯中の部隊長バルコーレからの求婚をこれ見よがしに受けてしまいます。

パニックになったネモリーノはダメ押しでもう1本、愛の妙薬を買い足します。貧しい彼はお金が足りず、僅かばかりの入隊契約金のために軍隊入りを決めてしまうのでした。

ワインを2本空けた彼はもうベロベロのへべれけ状態です。そこに1つの噂が村を駆け巡ります。ネモリーノの叔父さんが亡くなり、彼は莫大な遺産を相続すると……!

さて、ネモリーノがここから挽回することはできるのでしょうか? 果たして彼の愛はアディーナに届くのでしょうか? ドニゼッティの軽快でウィットに富んだ美しい音楽と共に、どうぞお楽しみくださいませ。

オペラが初めての方へ

「オペラ鑑賞」は日常から抜け出し 物語の世界に入り込む素敵のひとつ

普段着・手ぶら・事前予習も不要で、誰でも気楽に間近に楽しめるオペラ! 字幕と日本語のセリフで分かりやすく初めての方にも好評です♪ 笑える面白い場面もございます! 「芸術の秋」の1ページにいかがでしょうか?

会場アクセス

公共交通の場合

JR・山陽 明石駅より
徒歩15分

山陽 人丸前駅より
徒歩10分

お車の場合

① 明石市役所駐車場
明石市中崎1-5-1

② 中崎展望広場駐車場
明石市中崎1-6-11
どちらも1時間100円

地図QR

